

第31回金栗記念選抜 陸上中長距離大会2023

熊本県・えがお健康スタジアム

4/8^(土)



4月からトラックレースシーズンに入り、グランプリ大会初戦となる金栗記念陸上大会が熊本市のえがお健康スタジアムで開催され、佐々木瑠衣選手、佐々木芽衣選手、田村紀薫選手の3名が出場しました。



5000m 1組 **佐々木 芽衣** 選手
8位(総合37位) 16分31秒85

今回のレースがシーズン初戦でした。春から自己ベストを出す気持ちで練習を積んできましたが思うように調子を上げきれない中、今回のレースをどうやって今後に繋げるかを大切に走りました。

結果としては中盤から後半にかけて、集団がばらけた時に粘り切れなかった部分や、スタートに立つ前までの調整や、準備の段階でまだまだ修正点があったと思います。2週間後の次のレースでは今回の反省を生かして、今回より前進したレースができるように頑張ります。今後とも応援よろしくお願い致します。

5000m 2組 **佐々木 瑠衣** 選手
10位(総合27位) 16分15秒71

応援ありがとうございました。

体調が万全ではない中でしたが、まずはレースに出ることで現状の把握と、ここから続いていくレースに繋げていくという位置付けで、挑戦する気持ちを持って出場しました。

走りの内容としてはレースの中での余裕度はありましたが、まだ動きが噛み合っていない感じがありました。

次に向けて、その部分を修正して臨めるように準備していきます。現状の把握とやるべきことは見えたので、今回の反省点を活かして、自己ベストを更新していけるように頑張ります。





5000m 3組 **田村 紀薫**選手
12位(総合18位) 15分58秒95

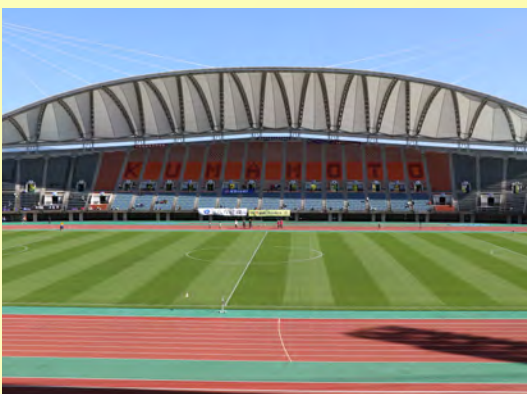
応援ありがとうございました。

今年度初戦となった今回は、16分15秒を切るペースで押していくこと、記録会ではない公式戦の雰囲気や感覚を思い出すことを目的として臨みました。

気候や自身のコンディションもよく、想定通りのレース展開と想定を上回るタイムで走り切れたことは合格点ですが、自分の中に「勝負をする」という意識が抜け落ちていることに気付かされるレースでもありました。

この数年は怪我などがあって、勝負や結果を出すということから逃げていた意識を今年はしっかりと自分の中に置いて、これからのトラックシーズンと駅伝へ向け取り組んでまいります。

今後も応援をどうぞよろしくお願いいたします。



応援ありがとうございました!!